

Rotary



ロータリー
変化をもたらす

2017~2018 年度

国際ロータリーテーマ

ロータリー 変化をもたらす

国際ロータリー会長 イアン H.S. ライズリー

第 2790 地区ガバナー 寺 嶋 哲 生

第 6 分区ガバナー補佐 志 田 延 子

東金ロータリークラブ会長 秋 葉 芳 秀

〃 幹事 並 木 孝 治

東金ロータリークラブ 概要

Togane RC Information

創 立 1959 年 9 月 15 日

R I 承認 1959 年 10 月 17 日

例会日 火曜日 12:30~13:30

例会場 東金商工会館 4 階

Makeup fee ¥2,000

WEB <http://www.togane-rc.jp/>

事務所 〒283-0068

千葉県東金市東岩崎 1-5

東金商工会議所内

TEL 0475-52-1101(代)

FAX 050-3730-2559

E-mail info@togane-rc.jp

第 59 巻第 20 号 通巻第 2788 号

第 2808 回 移動例会

2018 年 (平成 30 年) 3 月 6 日

12:30 点鐘 商工会議所 4 階例会場

Program

開会宣言・点鐘	秋葉 芳秀 会長
歌	「君が代」「奉仕の理想」
四つのテスト唱和	並木 孝治 幹事
お食事	かくじゅう
会長挨拶	秋葉 芳秀 会長
結婚お祝い	宇野英雄会員、吉田克己会員
幹事報告	並木 孝治 幹事
米山奨学金授与	カン・パンナレットさん
卓話	カン・パンナレットさん
ニコニコBOX発表	親睦委員会
出席報告	管理運営委員会
閉会宣言・点鐘	秋葉 芳秀 会長



ロータリー:
変化をもたらす

第 2805 回 例会の記録 <2 月 6 日>

会長挨拶



秋葉 芳秀 会長

皆さま、こんにちは。

今日は、成東の大高醤油株式会社の「れすとらん庄右衛門」での移動例会となりました。

大高醤油殿のホームページを拝見すると、「大高醤油の歩み」が表示されております。創業者は大高庄右衛門さんで、文化元年（西暦1804年）、今から214年前に、「大高醤油店」を創業する、と書かれております。「れすとらん庄右衛門」の名前の由来は、創業者の名前から来ているようです。

初代は大高虎吉さん。明治元年（1868年）、今から150年前に「フジトラ醤油」の名前で本格的に醤油販売を開始。

二代目は大高直吉さん。1920年代後半（大正の終わり～昭和の初め）、醤油の生産量が大きく増えた、と書かれております。

三代目の大高福三さんの時、昭和26年（1951年）1月4日、大高醤油株式会

社を設立。法人設立後、今日までに66年が経過していることになります。

四代目が大高和朗さんで、昭和58年（1983年）1月に社長に」就任。

そして5代目が、現在の大高衛さんで、平成15年（2003年）6月に社長就任。

殆どの地域に「しょうゆ屋」の屋号を持つ旧家はあるようです。

昔は醤油の製造販売をしていたことの名残ですが、惜しいことにその事業は全滅状態です。それなのに、大高醤油さんが214年間も事業を持続できた秘密を、今日はお聴きしたいと思います。

中小企業が生き残る為の条件の一つに、独自性と新規性があると思います。今日は、5代目の現在の大高さんに、その辺りをお話いただけるはずですので、ご期待下さい。

結婚祝い



小林信雄 会員



菅原 實 会員



秋葉芳秀 会長

委員会報告



高橋 邦夫 管理運営委員長

豊洲市場オープン前の見学を5月もしくは6月、家族旅行を兼ねて計画しております。食事をする場所や見学先などご希望がありましたら連絡ください。

事業説明



大高醤油株式会社 代表取締役社長 大高衛 様

社員表彰



大高衛 社長（左） 鈴木昭江様（中央）

「光栄な賞をいただき、ありがとうございます。これからも頑張って仕事をしていきたいと思っております。よろしくお願いいたします」（鈴木昭江様）

大高醤油の歴史

東金ロータリークラブの皆様方こんにちは。きょうは大高醤油までお運びいただきまして、心から感謝申し上げます。私で五代目の醤油屋になります。家業は214年目を迎えます。214年をご題で割ると、一人の社長が40年ぐらいの計算になります。実は醤油をやる前は酒屋をやっていたようで、その操業が文化元年（1804年）と記されております。1870年ぐらいから醤油を生業として、そこから数えて五代目になります。初代は大高虎吉と言ひ、その虎を取って富士山のように大きな志をという事で「フジトラ」と言う屋号でやらせていた

だいております。近年は醤油のほかに、醤油を原料としためんつゆ、焼き肉のたれなどの調味料を手掛けるようになりました。今は醤油で 17 種類、調味料で 350 種類くらいを製造・販売させていただいております。販売先は東京・大阪などの商社さんが多く、その先は居酒屋チェーンさん、ラーメンチェーンさん、コンビニエンスストアさん、ファミリーレストランさん等、全国展開をされているところに卸させていただくのをメインにしております。

経営戦略

私が社長になったのは平成 15 年、バブルがはじけて 10 年以上たっておりました。デフレの時代に社長業を継ぎましたので、堅実にやらなければならないという所から、①しっかりと利益が取れる物②あまり売上げを大きく一社に頼らないという自分なりのハードルを立て、経営をやってまいりました。

先ほど申し上げたチェーン店さんは売上げも大きくて決まると大変仕事としてはありがたいのですが、値段競争にも巻き込まれやすいですし、その商品が万一メニュー落ちとなると、一気に売上げが下がってしまう。そういう所から、主力はまだそちらの方ですが、この 10 年ぐらいはできるだけ細かい小ロットの売上げを出していこうと、地域の産品（葱・人参）を使った地域の特産品を手掛けるようになりました。一つ一つの売上げは月 10 万もいきませんが、「ちりも積もれば山となる」という形で売上げを構成していま

す。そうすれば、大きな一社に売上げを頼って共倒れするよりも独立独歩しやすいのでは、と考えております。

調味料 350 種類を細かく作って、営業の方に努力していただき、お客様とよく打合せをしていただき、利益をいただき、商品を納めさせていただく。こういう努力を日々行っています。

地域活動としての地域産品活用

地域活動の一環として、地域産品を作って参りましたところ、約 7 年前の 3.11 東日本大震災でこの地域も災害を被りまして、地震と津波の被害がありましたが一番大きな被害は放射能の風評被害でした。いちご農家さんが風評被害を受けておりました、時期がちょうど苺の季節でしたが、「放射能まみれじゃなかろうか、津波がまた来るんじゃないか」と観光客が全く来なかった時期がありました。

それでも苺がどんどん成れてしまうので、それを摘み取り廃棄している。その現状を目の当たりにしまして、何かお手伝いできないかと苺を買い取らせていただき、冷凍庫を急ぎょ買わせていただいてそこにどんどん入れておきました。何が出来るかは後から考えようと。とりあえず、捨ててはあまりにももったいないし、農家さんの売上げになりますので、協力の一環として買取って冷凍しておきました。

次にいろいろなところに「いちごを使った商品が何かできませんかね」と相談したところ「いちごのプリンを作ってみたら？」

と東京の方に声をかけていただきまして、その方のご指導の下にいちごプリンをつくることが出来ました。それをいちご農家さんに提案したところ「あの時買ってもらったから、協力するよ」と、次の年の冬から「山武いちごプリン」を発売しました。約3万個売れました。「いちご」の名前とプリンというスイーツのコラボレーションとは、こんなにも女性やお子さんの心をつかむのか、と初めて（しょっぱいものは得意ですが、甘いものの魅力は初めて）知りました。

さんむに夢が来る

いちご農家さんとの絆もできたので、この地域をもっと「いちごの地域」と宣伝したいと思い、以後7年間、山武に夢が来ると書いて「山夢来（さむらい）本舗」と言う企業組合を10人で起こしまして、活動が続けております。醤油以外のものもやりながら、私は平成15年から14年目の社長なので、まだわからないことが多いのですが「しっかりと地域とスクラムを組んで地域の為にやって行く」そういう商売を目指しながら貢献していきたいと考えております。今後とも、ご指導いただければと思います。今日はありがとうございました。

職場見学



醤油、調味料を販売しつつ、総菜・料理を提供する事業を模索中。「れすとらん庄右衛門」もその一環



加工場の入り口



醤油を絞る機械「船」

欠席・Makeup の連絡は、前の週金曜日までに（緊急の場合は当日10時までに）事務局宛に、電話・FAX・Eメールにてお願いします。メーカー先への事前連絡もお忘れなく。

電話 090-7634-7175 / FAX 050-3730-2559
Email: info@togane-rc.jp

出席率

2月6日

会員数	出席率	コインBOX
15名	73.33%	16,000円

第 2806 回 例会(I.M)の記録 <2 月 20 日>



式典 1

点鐘

ロータリーソング「我等の生業」

物故会員に黙祷

開会の言葉

主催者あいさつ

来賓並びにリーダー紹介

来賓あいさつ

リーダー講演

テーマ 「夢を語り、夢を実現させるために一歩踏み出そう！」

一歩踏み出すと、クラブに感動と活力が湧き、クラブに変化をもたらします！」

休憩

式典 2

次年度ガバナー補佐紹介

次年度ガバナー補佐あいさつ



大網 R C 高山義則 様

次年度会長幹事紹介



並木孝治
次年度幹事



一宮館の離れ
「芥川荘」にて
(国登録
有形文化財)